

通話は事務的に

[illegible]

平均呼數は時期に依り多少の差あり

[illegible]

聖路易同盟會

[illegible]

も官營にして電信の如きも米合
を除くの外は之れ亦何れも官營

[illegible]

大
前
寄
付
三
六
合

[illegible]

調同歌
訪山
訪山
訪山

三三三
三三三
三三三

三三三
三三三
三三三

[illegible]

月月月月
限限限限
三三三三
四三二一
一四三五
〇〇〇〇

[illegible]

三、三	一、三	二、八
嶺川鴉片	城津大豆	龍山大豆
嶺改支	山特改	並改支

三三仲賀店
 電話三三三三
 電話三三三三
 電話三三三三

二號 三油
號 味繪
三線及
袋及額
(天)橡

第六十
 四回勸業債券(拾圓)賣出
 總額 四百萬圓 利子年五分(每年三月拂)
 出 五月十六日より三十一日まで
 當銀行各地代理店、取扱店並に各地郵便局にて賣出す
 くじびき
 初回は本年八月、以後毎年二月、八月の二回

等級	金額	初回	二回目以後毎回
----	----	----	---------

大正五年五月
日本實業銀行
開業廣告

新 安 州 行 (北 行)		新 安 州 行 (南 行)	
列車 番 號	開 名	列車 番 號	開 名
2	前 九、〇〇 後 二、〇〇	1	前 九、〇五 後 二、〇〇
4	前 二、〇〇 後 二、四五	3	前 九、〇五 後 二、〇〇
6	前 二、四五 後 五、三〇	5	前 九、〇五 後 二、〇〇
8	前 五、三〇 後 八、一五	7	前 九、〇五 後 二、四〇

雲興里	發著
三四三	一五
二二	

[illegible]

兒ノ無貨					
一、十二年未滿ノ小兒ハ半貨					
一、御携帶荷物ハ三十斤迄無貨					
			北松里		
		安州	〇九		
			二二		
	新安州	二二			
	哩程	3.8	6.8		

人 臣 等

新債券
二十比の國千

△月賦賣 十月分拂上 最初 面八十圓 申込料共
御送金は振替時金は送料は係券票號碼通知致し
東京市麹町區内山下町(日本郵便業行構内)

△即賣 一週十圓 致し 券に封入致し送金封入致し
電話 三一九番

株式勸業債券月報社

— 10 —

日本實業銀行

川

		<p>價川輕便鐵道</p>	
<p>後 三〇 五 二 四</p>	<p>6</p>	<p>8</p>	<p>(北行)</p>
<p>前 六〇〇 九〇五 二〇五 四</p>	<p>價川發</p>	<p>別列 車號</p>	<p>新安州行(南行)</p>
		<p>1</p>	
		<p>3</p>	
		<p>5</p>	
		<p>7</p>	

四 〇〇 八七	五五 九八	安 州 發售
---------------	----------	--------------

[illegible]

なる影響に付き如何なる處置に出べきやに關し北京外國銀行側は兌換停止に付き海關及印税に及ぼす重大影響を識すべく十五日會合せり問題餘りに重大にして何籌決議を見るに至らずと云ふ(北京特電)

つゝあるが該査定に對し不服を唱へ高等土地調査委員會に申告し來る者數は當初一郡半十五件以内に過ぎざるを初の一郡半もしも、濠洲島の如き慶南金海郡の如きは一郡一島にして實に千七八百件の多數を算し土地調査終了までには一府郡四十四五

下道長官に於て推勘中なれば速かき決定性命を見る可し

● 鑛山會社問題

小林氏等の分岐に就て

山口太兵衛氏談

鑛山株式會社の設立は最近の

中國、交通兩銀行兌換停止に付き十五日奉天商務總會にては大會を開き財政部、郵傳部、農商部、財政部、長官出席し奉天は特別の事情を有し居るを以て政府の命令に反するも兌換を停止せざる旨を述べざるに一同満足の意を表せり尙奉天に於ける經濟界は今の盛況等の變動なし（奉天特電）

なりしを三回に増し更に委員の數を増加し其決の迅速を期しつゝあるが最近の成績を聞くに其の受理件數不服申立期間満了したる廿八市郡地四十五郡の分二千七百七十七件不服申立の件數は三十三郡四十七件、審査の内容が當初の越旨と異なれば、とて發起人たるを簡し津川兼雄も亦手を引くに至り該計畫に對する世評紛々たるものあり之に就發起人の一人山口大兵衛氏は諸市郡の出身と云ふ事

力圜の境域に挟まれ居るを以て獨立を宣する能は
 又秦楚は韓政府を距ること遠く獨立を宣言するも消息通
 じ難し故に韓皇安撫せず徐に前機を見て行動するを可とする旨を
 秘密に訓諭せり（奉天特電）

保安林の面積

大正四年度中に於て保安林に編入せられたる地は各道を含し總計一百十

一割五分以上の率に達せし即ち其過關中より公益事業に投じ以て國に貢獻せんとするに在りて余も幾んど人たらしんことを求められしが本来

保安林の敷目にては實成し難く且つ余加へんが爲めに特に従来殖業を營

成した作敷數四百九十八俵、整理未済及び其餘四千八百七十三俵なりと

上海に在る孫逸仙は東三省に對する方針を商議確定する爲め此程大連より上海に赴きたり而して其の際袁世凱をして奉天革命黨首領人宜揚大實二人を電報にて招かしたるが如し

風教林九筆百六十五町歩魚脂辭絶したれど肯かれざりしを以
林十第五十二町歩飛砂防止林六筆最初の記述にある小川藤右衛門若
九町歩なり又た同年度中に於て保安の案に對し種々の遊覽更な那へ
林六町歩し是度の度五筆年度の上の案の協賛にも與かりたり
町歩なり而して之れを大正三年度の即ち離脱者を朝鮮に於ける出願者を

倫敦デリー・リッセル・グラフ通官はガゼットに寄稿し日本の態度と題して曰く日本が此際武斷政治派を倒し文人派の支配を北京に建設することに努力せば凡ゆる古の那人の歡迎を受けるや必しも強列強が豫允を授くる旨を各省に達せば大事を定むるに足らん(北京特電)

東拓の新植林

東拓本年の植林計畫に關する元山附
近徳源山約三百町歩永登山四十二町
歩の植栽を終へ一日日前臨在せし長
官に於て甚だ贊成なれども未だ皆
に發起の趣程に在る今日公益會
に發起する却て面白からず後日
樹作成の時に之を明記するを至當
せむとは余等の意見なりき從て
意見によることも公益事業云々

天皇陛下には來る十一月陸軍卿持
 □大演習行幸
 資本部に於て、政務調査大藏内務農
 商務聯合會を開き、豫て特別委員に
 於て調査立案中なる産業獨立、農林
 ○陸軍少將正五位 中川幸晴
 授旭日中綬章（一時金二千三百圓）
 十六日左の如く轉任免官發表されし
 帝大教授轉免

たに思惟す人夫は連日百四十人以上
附苗木の成育は理想外に良好なるの植
り地としは意欲なりを感ずる其の植
り殖んご内地の其れと異ならす楠林
にして降雨なく従つて適當の濕潤あり
れば元山方面の山野は地質軟弱な
にして降雨なく従つて適當の濕潤あり
より識に參し居り乍ら突然身上多
く患に罹る能はざる理也
下には安山脈を車出で留むるも實
に其儘退縮し去りたるが如き海に
外千萬に及ばずとも其心事を察
知し高に知れども然かも莫
く

省書記官は行在所其他の各地を視察し、**第一日は東京御遊覧**
第二日は武庫離宮に第
三日は三田虎なる毛利公簡新郎に
御遊覧の事に御内定。隨處市にては
 驛廳を行在所に定めさせ給ふ事に
 依りて候。

井口軍司令官
 井口中將は十五日金州着。官兵多
 の出迎。受けながら博士・監察敬之

京都帝國大學
 科學長理學博士
 水野敬之

納稅者納税が一時に義務を果したり
 として喜ぶべかり尙ほ明年以後も同方
 前に繼續植植を行ふ事となり居れ
 ば公衆會社の性質が全然私利を目
 とし此等事業は捨てて顧みずとい
 う如き批評は敢てするに至らずとい
 う同斷決の限りと謂はざる可ら
 余は此問題に關しては經公公平な
 立場に在るが故に小林氏等が稱し

●中川少將逝去
大正三十四年戰役當頭功勞あり其後待
命となりたる陸軍少將中川幸助氏は
●伊達家の入心
一紙に記け青竹にて墨園を固り關係者

ぬれぬる漬飯公輔は引續き十六
 丁に及び龍崎人名は岸川の所
 安藤に腰刀三ツ、高橋鑓野、平橋成
 牛平助
 佐太郎江村鎮城 西第一、江村沈漢里、土山
 佐太郎鎮城 西第一、江村沈漢里、土山
 佐太郎鎮城 西第一、江村沈漢里、土山
 佐太郎鎮城 西第一、江村沈漢里、土山

緊要なる經營事項
開闢期ならんは當分市況沈滞を持續し
る時ハ五十六萬數千圓となり之を内
に於て取扱ひたる四月中の當地の貿易
額を見るに前期より七割衰弱に於て
其功果大體に於て普及したれども旬
京城府及び學校組合等の豫算を合す
の都市に比すれば福岡、廣島、姫路、
大阪、東京、神戶、名古屋、京都、

示せり 尙今後二三箇月は所謂夏季
開闢期なり 京畿道にて
苗代改良勸行 京畿道にて
は大正三年秋に來作物改良の一方進
にして短冊形苗代の獎勵を行ひたるに
其功果大體に於て普及したれども旬

[illegible]

第^一位とす二十萬數千人の人口を
有する都市としては人口との割合に
於て過少なるが如き觀あるも、行は總
人口中内地人の居住者約六萬人に過
さずして大部分の者は自擔力の程度
不明なり。

●四月京城金融
京城尚元へ就き京城商會會議所
十九日金價午後七時より在京新聞
披露し、

●參謀長の記者團招待白
水駐朝參謀長は旅俄の挨拶として
十九日金價午後七時より在京新聞
披露し、

期に對比する時は輸出移出に於て九萬
五千餘圓の増加を示し輸入に於て
一萬八千餘圓の減少を示せり

も目下舊代の明期なれば實地に把握
獎勵中なりと

[illegible][illegible]

新英和辭典

發行所 三行堂
定價 每部五元八角
經銷所 八寶堂

丁巳年五月廿五日

理、市場の統制、圖書館、公會堂等、學校の建築問題ありて本年一校の新築を爲す以外年々少くも五百五十名に達する。此種膨張の勢は、保護の狀を示せり。今後も夏季開塾期に入りたれば此處數箇月は差したる資金の需用を喚起するに至らざるべし。今月、東京市、市九銀行の臨時會に於て、前、異なる裁斷政問題と題し北京を逃げて居る▲袁總統と袁の文藝には甚だ恐怖して彼が北京を逃げ出た點に於て、文に就ては之が打撃に對して、一語に相聞ふ。

方界

な此を定むるを
東京城上水道の所管が府の總裁に
移るゝにせらば一面擴張費に多大
の經費を要すれども又他面において
は年額六七十萬圓の收益を見ること難
しとて、府の財政状態を見るに今日
にては廢除の使用料年額八千圓を
更に之を前年同期に對比する時は
箱金に於て百四十九萬餘圓の増加を
示し貸出に於て七十萬六千餘圓の減
少を示す

●竹内豫備中將
て居ることである▲康は異に「邊
朝復辟論」を捏造して却て雑誌を
つたが▲政府と米國とのヒツクを
つなぐ會社の間に二千萬圓の借款
成立せんとした時康は一文書を草上
て米國總領事サルモン氏に送り▲

●重石鑛の實地調査 農商工部鐵務課第一行は今回、出陣中に係る忠北及び屬北に於ける重石鑛其他各地調査のため十五日來濱一泊の上十六日樹山嶺に向ひ出發したるが本月廿六日は、松山市郡麥川面の各處を北京に幽閑して居る某國の代表團に「貴國人皇之爲忍びんや△とやつたのでおで借戻はオジャンになつたから文章の如き其斯の如し袁總統様古の大文章家と稱せられて居る章太炎君を北京に幽閑して居る某國の代表團に「貴國人皇之爲忍びんや△とやつたのでおで借戻はオジャンになつたから文章の如き其斯の如し袁總統様古の大文章家と稱せられて居る章太炎君を北京に幽閑して居る某國の代表團に」云々といふ趣意ひなへて書かれたものである。

RYO
新瀉化學工業所製造
黑色 鑄止塗料
ラントリオ
鐵材防蝕、木材防腐、
鐵材防銹、木材防腐、
塗布容易

況の一般に出産過多の母界なるもの動
 筋の大活文を呈せり而して大豆重石
 相當の注文を呈せり而して大豆重石
 等多少の税出無きに非ずと雖も米穀
 は内地市況回復せざる爲め人氣が立
 ちなり只米商の當座取引に止まり市況
 一歩の進歩は望むべくもなし
 乃ち松葉、福葉並に坂路掘鑿等を公

●**邱崗道路工事計畫** 京城
 釜山間一筆貫通に屬する縱貫線中
 銜州大邱間の新設並に舊道改修工事
 計畫は、目下土木局京城出張所に手
 に遊めりて土木局よりあるが近く工作物
 の大洋上を根拠として如何や遊航船

此の重國少佐は云はる「吾我
 無二の遊航船勇士で」以前行は
 た遊航船大演習の際の如き要艦隊は
 の大洋上を根拠として如何や遊航船

押て遠洋航海をやつて歸つて来る
 遊航船の重國少佐は云はる「吾我
 無二の遊航船勇士で」以前行は
 た遊航船大演習の際の如き要艦隊は

RAN

漢字・英字
朝鮮代理店 横山隆一 支店
電話 一六七番

説明書は御一報次第進呈

横着な乗客 十三日午後三時 治部 選取 要する打撃 負ひた 花を脱取し鍾路敷に墜致さる
 横着な乗客 十三日午後三時 治部 選取 要する打撃 負ひた 花を脱取し鍾路敷に墜致さる

入 建築
千代田生命相互保險會社代理店
名古屋 古屋町 簡株式會社代理店
日本 石川 特約販賣店
電話一六三番
振替宛城二〇番

